



エコシップマーク

<http://www.ecoship.jp>

令和2年度 エコシップ・モーダルシフト事業

認定事業者 19社を決定

～陸上から海上輸送にシフト、CO₂削減に寄与～

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会（フェリー事業者並びにRORO船、コンテナ船及び自動車専用船等の内航事業者で構成）では国土交通省海事局の協力を得て、令和3年2月24日に開催されたエコシップ・モーダルシフト事業者選定委員会（委員長：矢野祐児 流通経済大学教授）において、令和2年度の「エコシップマーク」認定事業者19社（荷主9社、物流事業者10社）を決定しました。

平成20年度に第1回「エコシップマーク認定制度」を開始して以来、今回で12回目（平成30年度は中止）を迎えました。推薦企業の業種は年々広範に及び、下記の事業者が令和2年度エコシップマークの認定事業者として認定されました。

2050年までにCO₂など温暖化ガスの排出量を実質ゼロにする脱炭素化社会の実現に向けて世界が動き始めています。陸上輸送から海上輸送へモーダルシフトがますます進展することで、CO₂排出量が大幅に削減されています。今後は海運各社をはじめ荷主、物流業者も環境対応を重視する傾向が一段と強まる見込みです。

なお、下記認定事業者のうち、特に功績のあった優良事業者に対し「海運モーダルシフト大賞」及び国土交通省海事局長表彰が授与されます。

■令和2年度 エコシップマーク認定事業者一覧

荷主		物流事業者
1	全農チキンフーズ（株）	（株）マキタ運輸
2	東洋製罐（株）	東洋メビウス（株）事業本部 運輸事業部 マリネックス西日本（株）
3	（株）おやつカンパニー	トランコム（株）久喜ロジスティクスセンター
4	五十鈴東海（株）	日本通運（株）名古屋南支店 名古屋製鉄事業所
5	ユニ・チャームプロダクツ（株）	トランコム（株）福島ロジスティクスセンター
6	味の素（株）	F-LINE（株）
7	ネスレ日本（株）	鈴与カーゴネット（株）
8	モンデリーズ・ジャパン（株）	鈴与（株）食品物流事業部 鈴与カーゴネット（株）
9	オリオン機械（株）	センコー（株）

※重複している事業者は1社として集計しました。

エコシップマーク制度は、地球環境にやさしい海上貨物輸送を一定以上利用している荷主、物流事業者に対して、「エコシップマーク」の認定を行い、マークの表示によって環境にやさしい企業としてのイメージアップに役立てていこうというものです。また、「エコシップマーク」を商品、カタログ、車体等に表示することにより、海上輸送を通じた環境対策に貢献する企業としてアピールし、消費者に認識してもらうことで、海上貨物輸送へのモーダルシフト化を一層促進することを目的としています。

<参考資料> ■令和2年度 エコシップマーク認定事業者一覧 ■過去の認定事業者一覧（平成20年度～令和元年度）

■エコシップマーク・モーダルシフト事業の概要

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会

■事務局：一般社団法人 日本長距離フェリー協会 電話：03-3265-9685 ■担当：伊藤